



# 2025年度 鈴鹿事業場 交通安全活動

鈴鹿安全衛生課 交通安全  
2026-2-2  
報告 5枚



① 従業員の交通事故防止

② 交通四悪根絶に向けて

③ 関係機関との連携

No	主要施策	実施目標	実行施策	管理項目		担当	展開スケジュール 計画... 実績... (5W1H・PDCAの観点で)												
				管理項目	目標		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
					上期		下期												
1	□ 四輪：交通弱者に視点を当てたプログラムで通勤災害の削減	- 通勤車検登録者対象の基礎講習 ～実技/運転適性検査の受講で今の自分を知る	対象者実施率	100% 288名 (24回)	100% 204名 (17回)	専任イントラ	72名	72名	47名	47名	48名	47名	24名	84名					
			講習実施率	100% (4回)	100% (7回)	専任イントラ 工場イントラ	52名						42名						
2	□ 交通四悪根絶に向けた活動	- 転倒、交通事故における重篤災害の再発防止	対象者実施率	100% (2回)	100% (1回)	専任イントラ 工場イントラ	16名					17名							
			実施回数	1回 (100%)	検討	事務局													
3	□ 交通四悪根絶に向けた活動	- 外部講師による、管理監督者向け講話 ～外部交通エキスパートの専門知識を補充	対象者実施率	100%	100%	専任イントラ 事務局	83名	2名	15名	79名	105名	116名	108名	161名					
			対象者実施率	100%	100%	専任イントラ 事務局													
			対象者実施率	100%	100%	専任イントラ 事務局													
			対象者実施率	100%	100%	専任イントラ 事務局													
			対象者実施率	100%	100%	専任イントラ 事務局													
			ツール活用率	90%	90%	事務局	8,000									8,500			
7	□ 地域に必要とされる貢献活動参画	- 早朝街頭指導 / 毎月11日交通安全の日開催 (毎月11日交通安全の日開催)	実施回数	6回	6回	各工場/部													
			計画連携率	100%	** **	事務局 専任イントラ													
			計画連携率	100%	** **	事務局 専任イントラ 工場イントラ													
			実施回数	2回	1回	事務局 交通安全委員会 各工場/部													
8	◇ 構内交通モラル・マナーUP 展開の継続	- 駐車場巡視 (モラル・マナーアップ巡視)	実施回数	2回	1回	事務局 交通安全委員会													
			実施回数	検討準備	1回	事務局 交通安全委員会													
9	□ 事故ゼロコミュニティの拡大に向けた将来施策	- 家族ヒヤリング回数を重ね、カリキュラムの整備 ～新たな交通安全加齢アプローチの具現化	実施回数	1回	1回	事務局 専任イントラ													

鈴鹿市交通安全運動 (出発式) がF1/猛暑により企画までとなったが、その他については計画通り推進中

● 受講者自らが知識/車両/運転の現状や弱点を知り、どうすれば未然に事故を防ぐ事ができるかを学ぶ

8:00	8:45	12:20	13:20	16:45	17:00
オープニング	自己紹介 <b>座学 (No1~6)</b> ・運転適性診断 ・道路交通法 ・過去の事故事例から学ぶ <b>実技 (No7~12)</b> ・急制動/目標制動 ・反応・回避 ・コーナリング(高μ/低μ) ・コースラーム	昼食	<b>実技 (No1~6)</b> ・急制動/目標制動 ・反応・回避 ・コーナリング(高μ/低μ) ・コースラーム <b>座学 (No7~12)</b> ・運転適性診断 ・道路交通法 ・過去の事故事例から学ぶ	クロージング アンケート	解散

- ・反応速度
- ・誤反応



客観的な運転傾向

- ・法的根拠
- ・事故原因



ルールの思い込みや勘違い  
道路交通法の再認識

- ・法的根拠
- ・事故原因



エアータンク不足：転倒骨折！  
ライト切れ：灯火類は意思表示  
車両点検の必要性

- ・基本操作
- ・事故事例



基本操作の確認  
自分の癖/車両の特性を知る

● 過去の事故事例を踏まえて、事故発生のメカニズムを2輪/4輪双方の視点から体験する

2輪：すり抜け走行による接触事故

すり抜け走行 = 2輪車の特権？

咄嗟の対応が、間に合わない事を体験

4輪：信号に気を取られて、前車に気づかず追突事故

脇見走行/漫然走行 = 普段から良くある行為

漫然状態での反応遅れや、車間距離の重要性を体験

受講者数

**四輪安全運転講習**

- ・通勤登録者対象（4月～12月時点）  
⇒441名/37回開催
- ・高卒定期採用対象（4月/10月）  
⇒101名/8回開催
- ・学卒/キャリア採用対象（11月）  
⇒42名/3回開催

**二輪安全運転講習**

- ・通勤登録者対象（7月/9月/10月）  
⇒51名/3回開催

現状を知り/振り返り、何気ない行動が危険につながる事を個々に伝え感じてもらう



## ● 交通エキスパートからの教育展開

重大交通事案発生時、マネジメント層による「自分ごと化」

- ・ 交通事故調査報告書
- ・ 安全衛生課発行の添付資料



自らの言葉に置き換え丁寧に部下へ説明する事が求められている

自らの言葉で丁寧なBDに「効果」がある

要件

管理監督者として必要な情報

添付資料からの情報  
・ 事故発生場所・時間・状況・原因・過去の事例、注意喚起、統計、道交法等の情報は解るが…

参考：必要とされる専門知識

- ・ 管理監督者の安全運転管理
- ・ 交通事故発生における心理状態
- ・ リスクが高い運転行動
- ・ 事故未然防止に関するアドバイス

管理監督者に特化した知識

エキスパートの専門性

## ■ 「外部エキスパート教育強化」 外部講師(EXP)による交通安全講話

137名受講



日時：2025年5月9日 10:00~12:00  
場所：ウェルカムホール  
対象者：部・工場長/所属長/管理職  
管理GL/安推責/安全担当者



《講師》 小嶋 理江 先生  
名古屋大学未来社会創造機構  
モビリティ社会研究所特任准教授  
交通事故防止に向けた学際的研究

《アンケート結果詳細》 回答人数：92名  
非常に良かった/良かった理由 安全講話開催継続について



交通エキスパートの専門知識を補完

\* 3月に別講師にて講演予定

## ● 「家族との会話や話題」から「自分ごと」として繋がられる展開

従業員の家族を巻き込み「自分ごと化」の強化

- ・ 従業員：交通安全教育
  - ➔ 安全運転講習会
  - ➔ TVモニター配信
  - ➔ 連休前免許証確認
  - ➔ 市/県の交通安全活動運動

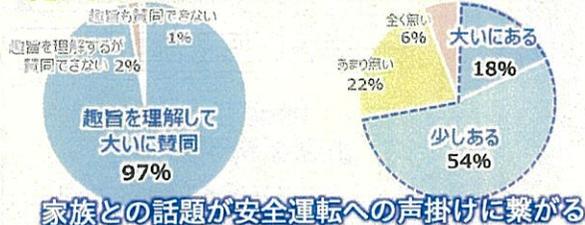
従業員だけでなく、家族からの呼びかけ

- ・ 持ち帰りやすい大きさ
- ・ 家族(奥さん)が使いやすい日用品
- ・ パッケージに注意喚起をいれ、会話や話題に繋げる

《メッセージを添えたオリジナル商品》  
Zip Loc サランラップ



《アンケート結果詳細》 回答人数：1,100名  
家族の反応はいかがでしたか？ 家族との会話/話題に繋がりは？



家族との話題が安全運転への声掛けに繋がる

## ● 公式スポーツ部教育/入社時受入れ教育

公式スポーツ部 交通四悪教育



ラグビー部 60名



硬式野球部 32名

スポーツ部毎に分けて開催

全従業員が同じ内容を学ぶ

飲酒運転撲滅講習

\* ASK資料



暴走防止講習

\* 感情コントロール教育



派遣/期間/嘱託社員の入社時講習

・ 入社時受入れ教育 (4月~11月時点)  
➔ 918名/21回開催

派遣社員~マネジメント層まで全従業員に対して、交通四悪撲滅展開を強化

● 「無事故・無違反チャレンジ123」へ参加

「バイクであいたいパレード」先導走りの協力について

参加：447チーム/1341名

令和7年度「無事故・無違反チャレンジ123」参加について

募集期間：5月1日(水)～6月30日(木)

チャレンジ期間：7月1日(火)～10月31日(金)

多数のご参加、ありがとうございました！

鈴鹿事業場 参加447チーム (1,341名)

チャレンジ期間：令和7年(2025年) 7月1日(火)～10月31日(金)  
123日間、無事故・無違反で達成しました！

● 交通安全の日(毎月11日)

《102期》交通安全街頭指導の割り振り

各交差点にて交通安全呼び掛け

交通安全街頭指導(立哨ポイント)

【街頭指導場所(立哨ポイント)】

工場/部	交差点	日数
4F 新前製作所 印刷機部	土庫 交差点	10日
5F 完成内装部 部品課	北上 交差点	11日
6F 完成内装部 部品課	北門 交差点	12日
7F 完成内装部 部品課	北門 交差点	13日
8F 完成内装部 部品課	北門 交差点	14日
9F 完成内装部 部品課	北門 交差点	15日

交通安全の日(毎月11日)が、毎月11日(水)に設定されています。毎月11日は、交通安全の日として、各工場・部署で交通安全活動を行います。

交通安全の日(毎月11日)は、毎月11日(水)に設定されています。毎月11日は、交通安全の日として、各工場・部署で交通安全活動を行います。

交通安全の日(毎月11日)は、毎月11日(水)に設定されています。毎月11日は、交通安全の日として、各工場・部署で交通安全活動を行います。

● 鈴鹿市交通安全キャンペーン先導走行

令和7年度 チャレンジ123参加協力依頼について

バイクであいたいパレード先導

「バイクであいたいパレード」沿道を先導走行

鈴鹿商工会/鈴鹿サーキット/Hondaと連携

● 庁/県/団体からの情報

ライトオン運動について

全従業員へ周知PR

ライトオン運動

歩行者も自らの安全を守るために行動しよう

自転車道「ハンドサイン」キャンペーン

自転車の違反が罰則強化

自転車のスマホ・酒気帯び

自転車の危険な運転に新しく罰則が課せられました

行政/地域からの情報や施策を連動させて、交通安全意識向上に繋がる取組みを展開

**HONDA**  
The Power of Dreams

**How we move you.**  
CREATE ► TRANSCEND, AUGMENT

**S** Smile  
Suzuka